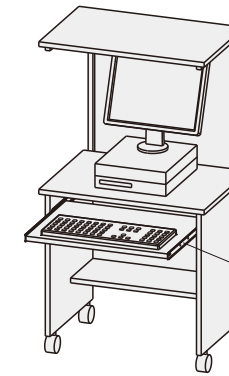
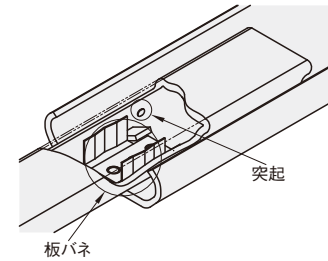


商品一覧表

	断面図	ページ数	Type	定格荷重	レール長さ	材質	断面図	ページ数	Type	定格荷重	レール長さ	材質
				(N/2本)						(ストローク)		
軽荷重		(P.654)	SAR2C2	51	60~100 (30~60)	アルミ		(P.654)	SSR2C2	137~177	80~150 (48.5~94.5)	ステンレス
		(P.654)	SSR2C3	98~118	80~150 (97~177)	ステンレス		(P.654)	SAR2C3	20~39	80~150 (77~151)	アルミ
		(P.654)	SAR2	78~147	60~500 (30~300)	アルミ		(P.654)	SAR3	29~107	100~500 (100~576)	アルミ
		(P.655)	SRY27	170~260	200~500 (135~371)	スチール		(P.655)	SSRY27 SSRP27	176~255	203.2~508 (136.1~371.4)	ステンレス
		(P.656)	SRXY27	270~370	200~500 (228.8~524)	スチール		(P.656)	SSRXY27 SSRXC27	275~373	203.2~508 (225.2~530)	ステンレス
中荷重		(P.657)	SR36	225~382	305~711 (229~508)	スチール		(P.657)	SSRN36	245~481	304.8~711.2 (228.6~508)	ステンレス
		(P.658)	SRX36	294~529	305~711 (324.2~729.8)	スチール		(P.658)	SSRXN36	441~588	304.8~711.2 (327.2~733.5)	ステンレス
		(P.659)	SRR36	355~623	305~711 (327.2~733.5)	スチール		(P.659)	SSRR36	355~623	300~700 (322.3~722.3)	ステンレス
重荷重		(P.659)	SRH150 SRRH150	608~843	305~711 (330.2~736.6)	スチール		(P.660)	SSRRH36	784~1120	304.8~711.2 (227~506)	ステンレス
		(P.660)	SRRH36	1784~2666	305~711 (327~733)	スチール	-	-	-	-	-	-

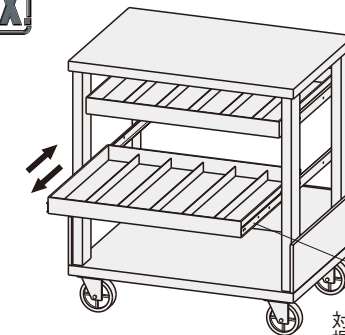
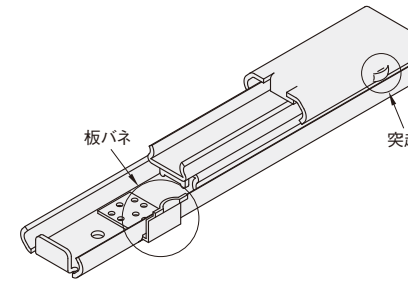
ロック機構/簡易開時・閉時保持機構について

<簡易開時保持機構>
レールを完全に引き出した時に、突起が板バネに引っ掛かり、板バネが収納方向にレールを簡易的に保持します。引き出しを開けた状態で作業をする時に便利です。



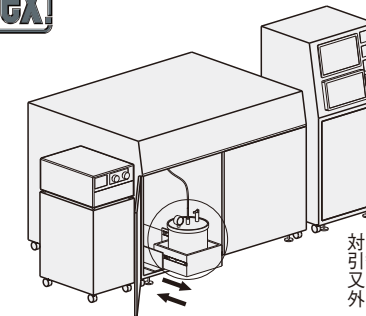
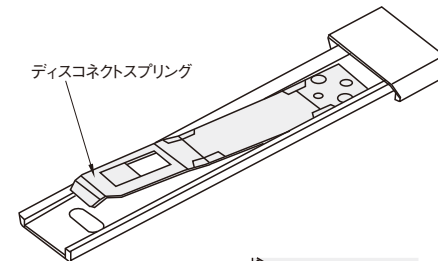
対象：軽量物
引き出しを開いた状態で作業をするのに便利です。

<簡易閉時保持機構>
レールを収納した時に、突起が板バネに引っ掛かり、板バネが引き出し方向にレールを簡易的に保持します。振動などで引き出しが開くのを防止します。



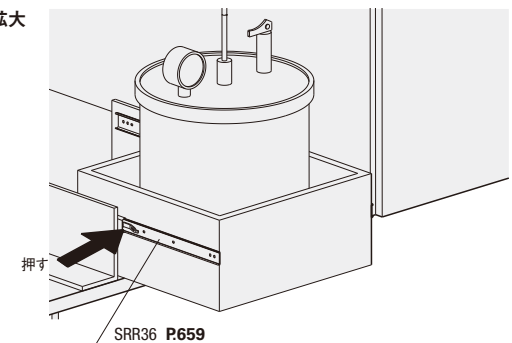
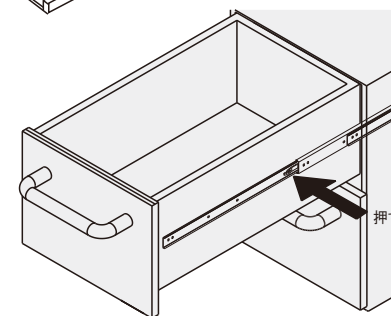
対象：軽量物
振動などで引き出しが開くのを防止します。

<ロック機構>
ロック機構は、レールを完全に引き出した時に、収納方向にレールをロックします。ディスコネクトスプリングを押すとロックが解除され、収納もしくはレールの引き抜きができます。



対象：重量物
引き出しを開けた状態でロック、又は引き出しのケースごと取り外したい用途に最適です。

○部拡大



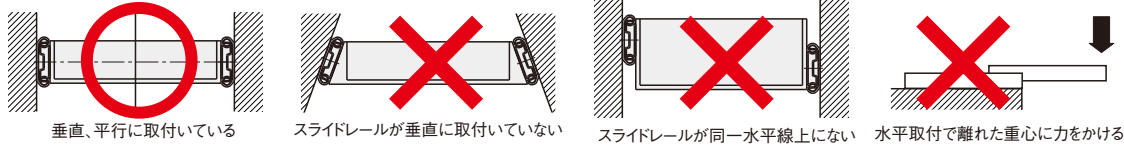
スライドレール

—使用上の注意—

取付姿勢

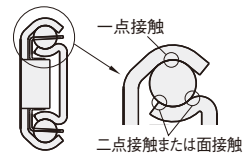
- スライドレールの取付姿勢は、地面に対して垂直にした状態で、左右のスライドレールを平行に取付けてください。
- 取付姿勢によって耐荷重性能は大きく減少します。水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25% (参考値) です。
- 水平取付時に上記参考値を超える荷重をかける場合や、レール中央より離れた重心に荷重をかける場合には、インナーレールがアウターレールから外れることがあります。事前に試験を行い、ご確認頂いたうえでご使用ください。

取付姿勢例



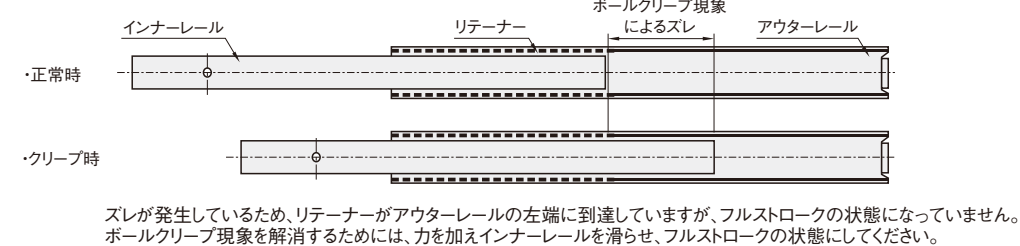
ボールクリープ現象

- スライドレールは加工上のソリ等の影響がありボール軌道面が真円の弧を描いていません。このためアウターレール、インナーレールとボールとの接触箇所は様々に変化し、ボールの移動量に影響をおよぼします。移動量の変化することで開閉方向でボールがズレる現象をボールクリープ現象と呼びます。
- ボールクリープ現象によるズレが発生した場合、ズレを修正するために通常の摺動以上の力が必要になる場合があります。
- ボールクリープ現象が発生した場合は、レールにゆっくり力をかけ全開状態の位置まで引っ張ることでズレを修正することができます。
- 全開をせずに繰り返し摺動を行うと、ズレが修正されないため、大きなズレが発生しやすくなります。
- 取手の位置が一方のスライドレールに偏っている等、偏荷重がかかってしまう場合、ボールクリープ現象の原因となります。設計の際にご注意ください。

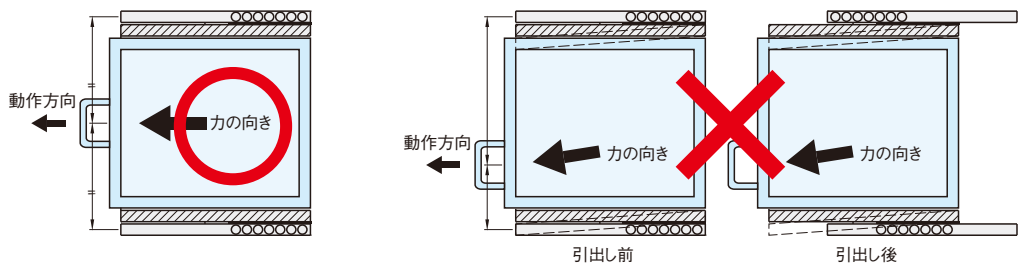


ボールの接点箇所が重心位置や左右のライドの移動量の差等で様々に変化することでズレが発生します。

ボールクリープ発生時のスライドレール

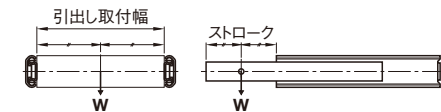


ズレが発生しているため、リテーナーがアウターレールの左端に到達していませんが、フルストロークの状態になっていません。ボールクリープ現象を解消するためには、力を加えインナーレールを滑らせ、フルストロークの状態にしてください。



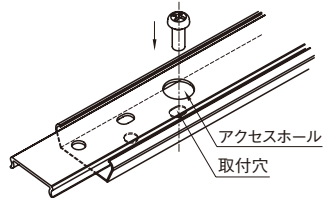
定格荷重の定義

- 定格荷重は引出し側レールを伸ばした時、レール中央での静止荷重です。



取付方法 (アクセスホールの使用)

- レールと取付穴が干渉している部分の取付は、アクセスホールを取付穴の上に移動して、ねじを取付けてください。



その他注意事項

- スライドレールを全開、全閉したときに強い衝撃が加わると破損の原因になります。スライドレールに強い衝撃がかからないよう筐体側にストッパーや緩衝機構を設置することを推奨します。
- アウターレールとインナーレールを引き抜きできるタイプとできないタイプがございます。
- アウターレールとインナーレールの組み換えは全てのタイプでできません。

スライドレール

—軽荷重・コンパクト アルミ製/ステンレス製—

定格荷重: 51N~177N/2本

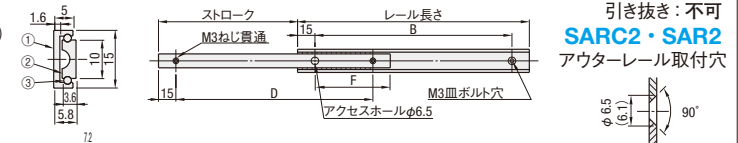
CADデータフォルダ名: 09_Slide_Rails

■特長: 軽量のアルミ製、耐蝕性と耐荷重に優れたステンレス製をコンパクトなサイズでご用意しました。

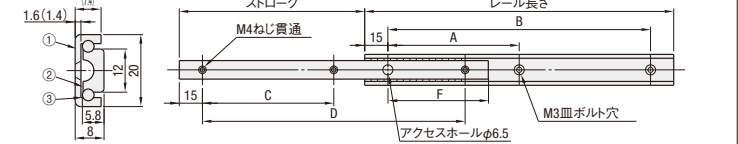
2段引きタイプ



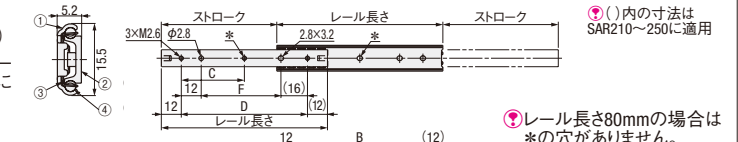
SARC2 (コンパクトタイプ)



SAR2



SSRC2 (コンパクトタイプ)



Type	M材質				S表面処理			
	①	②	③	④	①	②	③	④
SARC2	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SAR2	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SSRC2	SUS304	スチール	-	-	-	-	-	-

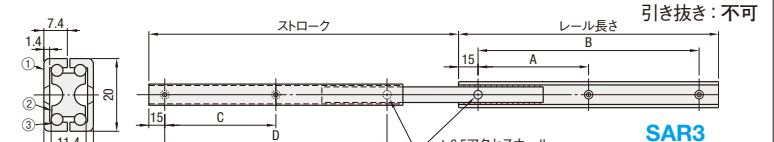
型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	E	F	定格荷重 (N/2本)									
									SARC2			SAR2		SSRC2				
									¥基準単価	¥スライド単価	¥スライド単価	¥基準単価	¥スライド単価	¥基準単価	¥スライド単価			
SARC2 SAR2	06	60	30	-	30	-	30	-	25	51	150	-	1~5コ	6~20コ	1~5コ	6~20コ	1~5コ	6~20コ
	07	70	40	-	40	-	40	-	25				540	400	560	420	-	-
	09	90	50	-	60	-	60	-	25				580	430	600	450	-	-
	10	100	60	-	70	-	70	-	25				600	450	630	470	-	-
	20	200	120	85	170	85	170	-	105				650	480	700	520	-	-
	30	300	180	135	270	135	270	-	165				-	-	1,080	800	-	-
	40	400	240	185	370	185	370	-	145				-	-	1,400	1,000	-	-
	50	500	300	235	470	235	470	-	185				-	-	1,780	1,330	-	-
	08	80	48.5	-	56	-	56	32	28				-	-	-	-	900	760
	10	100	68.5	38	76	38	76	52	48				-	-	-	-	940	790
15	150	94.5	63	126	63	126	102	98	-	-	-	-	1,080	910				
SSRC2	08	80	48.5	-	56	-	56	32	28	-	-	-	-	-	900	760		
	10	100	68.5	38	76	38	76	52	48	-	-	-	-	-	940	790		
	15	150	94.5	63	126	63	126	102	98	-	-	-	-	-	1,080	910		

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25% (参考値) です。②レールの引き抜きはできません。③SARC2及びSAR2のレール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿ねじをご使用ください。④P2-266
⑤SSRC2のアウターレールの取付けはM2.6の低頭ねじ (頭部4φ、高さ0.9mm)、インナーレールの取付けはM2.6小ねじ (ねじ長さ=取付板厚+1.5mm以下) をご使用ください。鍋屋バイテック社の「SNZS-M2.6」を推奨します。

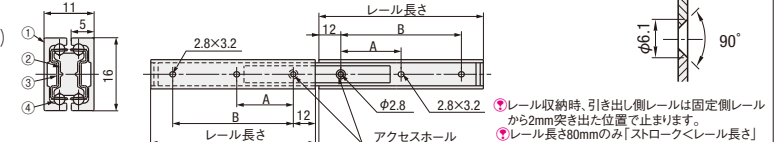
3段引きタイプ



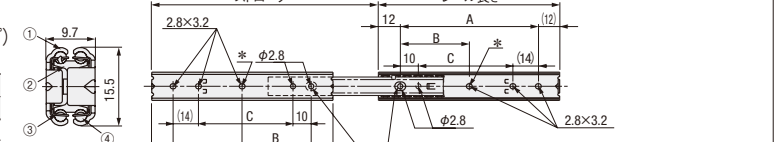
SAR3



SARC3 (コンパクトタイプ)



SSRC3 (コンパクトタイプ)



Type	M材質				S表面処理			
	①	②	③	④	①	②	③	④
SAR3	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	-	-	-
SARC3	アルミ合金	スチール	-	-	白アルマイト処理	亜鉛メッキ	-	-
SSRC3	SUS304	スチール	-	-	-	-	-	-

型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重 (N/2本)	¥基準単価	
								1~5コ	6~20コ
SAR3	10	100	100	-	70	-	110	930	880
	20	200	223	85	170	85	170	1,400	1,330
	30	300	345	135	270	135	270	1,860	1,770
	40	400	460	185	370	185	370	2,440	2,320
	50	500	576	235	470	235	470	3,020	2,800

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25% (参考値) です。②レールの引き抜きはできません。③レール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿ねじ (P2-266) をご使用ください。

型式	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重 (N/2本)	¥基準単価	
								1~5コ	6~20コ
SARC3	08	80	77	-	56	-	20	840	710
	10	100	117	38	76	-	29	880	740
	15	150	151	63	126	-	39	1,170	990
	08	80	97	56	-	32	98	1,180	1,000
	10	100	125	76	38	52	108	1,250	1,060
SSRC3	15	150	177	126	63	102	118	1,500	1,270

①水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25% (参考値) です。②レールの引き抜きはできません。③レールの取付けは頭部4φ、高さ0.9mmの低頭ねじ (SARC3: M2.5 / SSRC3: M2.6) をご使用ください。



Order 注文例
型式
SAR350
SARC308



Delivery 出荷日
在庫品

翌日出荷 P.133
ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

数量別出荷日

数量区分	標準対応	個別対応
小口	1~20	21~
大口	通常	お見積り